



キャッシュレス決済によるお客さまの利便性を向上！ 新宿ミロードでモバイル決済サービスを順次導入

～「楽天ペイ(アプリ決済)」「WeChat Pay」など合計6つのモバイル決済サービスが利用可能に～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、新宿駅南口直結のファッションビル「新宿ミロード」において、2019年9月26日（木）から、国内向けモバイル決済サービス「楽天ペイ（アプリ決済）」と、中国人向けモバイル決済サービス「WeChat Pay（ウィーチャットペイ）」を導入し、物販や飲食など約120店舗（一部店舗を除く）でご利用が可能となります。

また、2019年内には、国内向けモバイル決済サービス「PayPay」「LINE Pay」「d払い®」を、同様に順次導入し、館内のキャッシュレス決済サービスを拡充していきます。

昨今の日本におけるキャッシュレス決済普及を捉え、新宿ミロード各店舗で「楽天ペイ（アプリ決済）」「PayPay」「LINE Pay」「d払い」のサービスを利用できる環境を整備します。これにより、現金による決済対応に要するオペレーション時間を削減することに加え、多くのユーザー数を抱える各決済サービスの利用者との新たな消費接点を創出し、お客さまの利便性向上と購買促進に取り組んでいきます。

また、インバウンドへの取り組みとして、訪日外国人旅行者数の多くを占め、足元でも増加傾向が続く中国のお客さまに向けて「WeChat Pay」を導入します。新宿ミロードでは、中国において「WeChat Pay」とならぶ最大シェアを誇るモバイル決済サービス「Alipay（アリペイ）」を2018年9月に導入しています。今般のサービス拡充により、さらに受け入れ体制を強化します。

新宿ミロードでは今後も、“毎日立ち寄りたくなる”商業施設を目指し、お客さまの利便性向上策やシーズンにあわせたイベントの開催等に努めてまいります。



今回導入する決済サービスのロゴマーク



順次導入する決済サービスのロゴマーク



新宿ミロード外観

「新宿ミロードにおけるモバイル決済サービス導入」の詳細は下記のとおりです。






記

- 1 導入サービス 2019年9月26日（木）から導入
 ・「楽天ペイ（アプリ決済）」（楽天ペイメント株式会社）
 ・「WeChat Pay（ウィーチャットペイ）」（騰訊）
2019年中に順次導入
 ・「PayPay」（PayPay 株式会社）
 ・「LINE Pay」（LINE Pay 株式会社）
 ・「d払い」（株式会社NTTドコモ）
- 2 対応店舗数 物販、飲食など約120店舗（一部店舗を除く）
- 3 サービス内容 お買い物やお食事の支払い時に、各種決済サービスをご利用いただけます。

【参考1】新宿ミロードについて

1984年に開業、新宿駅に直結した地上10階建ての大型商業施設。20代の女性をターゲットにしたファッションフロアやレストランフロア、新宿駅西口と南口をつなぐオープンモールのモザイク通りなど、約120店の専門店から構成。

【参考2】各種サービス概要

導入サービス	概要
	【楽天ペイメント株式会社が運営するスマホアプリ決済サービス「楽天ペイ（アプリ決済）」】 「楽天ペイ（アプリ決済）」は、クレジットカードなどを登録して、スマホアプリで簡単に支払いができるサービスです。利用者は、対象店舗でお買い物の際、店舗のタブレット端末に表示されるQRコードや印刷されたプリント型QRコードをスマホアプリで読み取る、または、スマホアプリにQRコード・バーコードを表示させて店舗側に読み取ってもらうことで、お支払いが可能となります。本サービスをご利用いただくことで、「楽天スーパーポイント」を貯めたり、支払いに使ったりすることもできます。
 微信支付 WeChat Pay	【中国最大規模のメッセージアプリ『Wechat』内で提供される決済サービス】 ・WeChat：ユーザー数10億人を誇る中国人の必須アプリ ・WeChat Pay：月間アクティブユーザー数8億人のWeChat内決済サービス ・Alipayと併用導入で、中国モバイル決済市場の93%以上をカバー
	【「SoftBank」と「Yahoo!」が共同出資して2018年設立された企業『PayPay』】 ・「PayPay」は、SoftBankとYAHOO!の共同出資会社として2018年7月に設立 ・技術連携した「Paytm」は、ユーザー数4億人以上、加盟店数1,000万店へサービスを提供するインドの最大級の決済会社
	【国内のコミュニケーションインフラLINEを通じた決済サービス『LINE Pay』】 ・LINEの月間アクティブユーザー8,100万人の約半数である3,600万人以上が登録するモバイル送金・決済サービス（2019年6月末時点） ・幅広い年齢層・地域で利用されている決済サービス
	【（株）NTTドコモが提供するスマホ決済サービス】 スマホ画面に表示されたバーコードを読み取ることで、キャッシュレスでのお買い物ができ、ご利用に応じてdポイントが貯まります。貯まったdポイントを1ポイント1円（税込）として、街のお店やネットショッピングでの支払い、NTTドコモの月々の携帯電話ご利用料金等に利用できます。なお、d払いはドコモ回線をご契約でないお客様もご利用いただけます。

以上